

# 2022年度 大谷大学文藝コンテスト

## 【親鸞部門】

### テーマ 「あなたが未来に伝えたいこと」

先行きが見えにくい今、あなたが、未来のあなたに伝えたいことはありますか。あなたの思いを聞かせてください。

大谷大学仏教教育センター

井上尚実（文学部真宗学科 教授）

# 「あなたが未来に伝えたいこと」

未来：まだ来ていない時（「未だ来たらず」）

時間の3区分の一つで、現在より先（の全体）

①過去 → ②現在（いま） → ③未来

現在より先の長い時間を表し、「将来」よりもさらに先を指すことが多い。エッセイを書くときには、30年後とか50年後の自分に宛ててタイムカプセルに入れて送るメッセージと考えてもいいです。（もっと先の100年先・1000年先も「未来」に入るの  
で、遠い未来の人間、私たちの子孫に伝えたいことというように想定して書くことも可能でしょう。）

## 「伝えたいこと」とは

今、わたし（たち）がほんとうに大切にしていること。  
多くの人に伝えたい大事な願い。  
未来のわたしに共有して欲しいメッセージ。

「いま、わたしはこういう時代にこういう願いをもって生きています。このことを大切に頑張っています。こういう気持ちで毎日を生活しています。」

未来に伝えたいということは、ずっとそれが実現することを願い続けるような大きな希望・理想。

仏教は釈尊がわたしたちに伝えて下さった教え

\* 「経」：お経はブツダの言葉を伝える。

釈尊から2500年後の未来のわたしたちへのメッセージ。

\* 親鸞聖人の書き残された『教行信証』や親鸞聖人のことばを伝える『歎異抄』は、800年後のわたしたちへのメッセージとなっている。

\* みなさんは未来にどんなメッセージを伝えたいですか。

## 阿弥陀仏の本願

\* 阿弥陀仏：Amitābha 無量光仏      Amitāyus 無量寿仏

\* 本願：もとの願い。以前に菩薩だったときの誓願  
pūrva-praṇidhāna

「すべてのいのちを目覚めさせ救いたい」という願い。

\* 浄土：苦しむ者のいない平和な世界  
差別のない平等な世界を作り出す。  
すべてのいのちを救うという大きな願い。悲願。

親鸞聖人が受け取り  
伝えてくださっているメッセージ

\* 「念仏して、弥陀にたすけられまいらすべし。」

(法然上人からのメッセージ) 『歎異抄』第2章

\* 「本願を信じ、念仏をもうさば仏になる。」

『歎異抄』第12章

\* 「弥陀の誓願不思議にたすけられまいらせて、往生をばとぐるなりと信じて念仏もうさんとおもいたつころのおこるとき、すなわち**摂取不捨の利益**にあずけしめたまうなり。弥陀の本願には老少善悪のひとをえられず。ただ信心を要とすとするべし。そのゆえは、罪悪深重煩惱熾盛の衆生をたすけんがための願にてまします。」

「撮取不捨（おさめとってすてず）」

- 選ばず
- 嫌わず
- 見捨てず

「すべてを撮め取る包摂性（inclusiveness）を大切にする」という理想の実現を願うメッセージ。

あなたは未来のあなたに何を伝えますか？

- \* 今、一番大事にしていることは何ですか。  
一生懸命、実現に向けて頑張っていることは？
- \* 未来に必ず実現して欲しいと願っていることはありますか。
  - \* 平和            \* 平等            \* 自由            \* 生きがい
  - \* 友愛            \* 生態系のバランス    \* SDGs
  - \* 再生可能エネルギー 100%    \* 癌の治療法確立
- ?????? 柔軟な発想で思い切って伝えましょう。

みなさんの「未来に伝えたいこと」を読むのを  
心から楽しみにしています。

あなたの思いを聞かせてください。

ご応募をお待ちしています。



大谷大学

Be Real

寄りそう知性